

2022年  
12月24日  
土・25日

富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ  
マルチホール



# 百物語

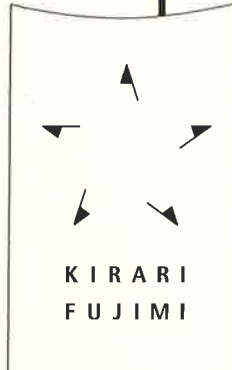
デフ・パペットシアター・ひとみ  
【人形劇】

「ろう者と聴者が共につくる」

【構成・演出】白神ももこ (キラリ☆ふじみ芸術監督)  
【原作】杉浦日向子 『百物語』 (新潮文庫刊)



ちよらふらふらー杯おきこななら。し  
なつれのおくおみに、なんんん  
かきんも開かちんあふさ。  
あふさ



富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ  
開館20周年記念  
富士見市市制施行50周年記念

「ろう者と聴者が共につくる」  
デフ・パペットシアター・ひとみ



# 百物語

【人形劇】

舞台は江戸——。人々の間では不思議な出来事を語りあう『百物語』が流行していた。人間と自然の間。生と死のすさま。闇の中から浮かび上がる奇妙な物語は、時におかしく、時に切ない。

【構成・演出】  
白神ももこ  
(キラリ☆ふじみ芸術監督)

【原作】  
杉浦日向子  
『百物語』(新潮文庫刊)

【出演】  
足立沙樹  
榎本トオル  
鈴木文  
やなせけいこ  
(以上デフ・パペットシアター・ひとみ)

河合祐三子  
北川結 (モモンガ・コンプレックス)  
高橋奈巳 (人形劇団ひとみ座)  
零境

1980年創立。川崎市を拠点に、日本で唯一ろう者と聴者が、協力して創作活動を行っているプロの人形劇団。人形劇が持つ「視覚的な」魅力に着目し、ろう者の感性を活かした新しい表現の可能性に挑戦し続けている。

デフ・パペットシアター・ひとみ

2022年12月24日(土)・25日(日)

2022年	12/24 (土)	25 (日)	※開場は開演の30分前。
	14:00★	14:00★	

★アフタートークあり | 24日…本川東洋子【人形美術】×白神ももこ  
25日…榎本トオル【出演】×高橋奈巳【出演】×白神ももこ

## 富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ マルチホール

【チケット料金】全席自由  
一般 2,800円 / 高校生以下 500円  
身体障害者手帳をお持ちの方 2,500円

※3歳以下は膝上鑑賞無料。

【会場】  
富士見市民文化会館  
キラリ☆ふじみ

【チケット取扱・お問合せ】  
劇場窓口 (9:00-21:00)  
電話 — 049-268-7788 (9:00-22:00)  
WEB — <https://www.kirari-fujimi.com> (24時間受付)

チケット発売開始  
2022年  
11月12日(土)  
窓口 | 9:00 ~ WEB | 10:00 ~  
電話 | 11/13(日)より

【デフパベと百物語展】  
関連企画  
“きこえないひと”と“きこえるひと”が一緒につくりあげていく日本でたった一つの人形劇団、デフ・パペットシアター・ひとみについて、また初演の様子などをご紹介します。  
【日程】12月1日(木)～12月25日(日) キラリ☆ふじみにて (休館日 [12/12-14] のぞく)

【人形美術】本川東洋子  
【舞台美術・衣装デザイン】長峰麻貴 (テアトリカル・イデア)  
【音楽】やなせけいこ 【照明】伊藤泰行 【映像】新保瑛加  
【演出助手】北川結 【舞台監督】土橋達也 / 森山香緒梨

【表現監修】大杉豊 【宣伝美術】郡司龍彦  
【企画制作】(公財)現代人形劇センター 吉村衣世 中西優樹 池内剛志  
【企画協力】新潮社

【主催】公益財団法人キラリ財団  
【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会

文化庁 DEAF PUPPET THEATER HITOMI



## 富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ

〒354-0021 埼玉県富士見市大字鶴馬 1803-1



■交通のご案内

【電車】●東武東上線「鶴瀬駅」まで池袋から徒歩で29分。  
①鶴瀬駅東口から東武バスで②「ららぽーと富士見」下車。乗車時間約6分。  
志木、ふじみ野、大宮各駅からも「ららぽーと富士見」バスあり

【車】富士見川越バイパス「富士見市街出口」を降りてすぐ。富士見市役所隣り。  
駐車場(無料)は台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

〈ご来場の皆さまへお願い〉  
新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応のため、状況に応じた対策をとりながら実施致します。  
ご来場の際には、キラリ☆ふじみのガイドラインのご確認をお願い致します。  
<https://www.kirari-fujimi.com/view/945>

そこに広がるのは、人と人、または人と自然の切り口。想像力豊かな営みの世界。

「人形×ダンス×手話×うた」

杉浦日向子が江戸の「あやかし」を描いた連作短編集を原作に、「デフ・パペットシアター・ひとみ」が企画・製作し、白神ももこと様々な背景を持つ表現者たちがともに新たな表現を探った『百物語』。2022年3月に神奈川芸術劇場で初演された本作を「キラリ☆ふじみ」版に再構成して上演します。江戸の時代に生きた魎魅魎たちと人間の、滑稽でいとおしい姿。かつての江戸の人々が観てきたおらかな世界を新たな切り口で描く。